

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和5年12月15日 No.77

あすチャレ！ スクール



6年生が「あすチャレ！ スクール」に参加しました。「あすチャレ！スクール」とは、パラスポーツへの知識、理解を深めるとともに、パラアスリートとの触れ合いを通じ、スポーツを体験しながら気づきと学びの機会を提供しようと、日本財団パラスポーツサポートセンターが全国の小中高校を対象に展開する体験型出前授業です。

本日はパラ陸上競技で活躍された永尾嘉章先生に来ていただきました。永尾先生は夏季パラリンピック7大会に出場し、アテネパラリンピックでは日本選手団の主将を務めました。4×400mリレー（T53/54クラス）では銅メダル獲得。現在は穴織カーボン株式会社に所属し、講演会、世界選手権の解説を務める傍ら、日本パラ陸上競技連盟で後進の指導をされています。

授業では、最初に、永尾先生によるデモンストレーションを見せていただき、その後、代表の子によるレーサー体験、車いすリレーを体験し、最後に、永尾さんのお話を聞きました。90分の授業でしたが、永尾先生やパラスポーツに引きつけられ、有意義な体験学習ができました。障がいへの理解、そして、あきらめない心や夢・目標をもつことの大切さを実感できたようです。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和5年12月18日 No.78

ありがとうございました

吉浜小学校区には信号機がない横断歩道がいくつかあり、このうちの5カ所に、横断旗が設置されています。ただ、横断旗の数が少なかったり、あるいは横断旗がなく、地域の方が手作りをしてくださったと思われる横断旗が設置されているところもあります。大変嬉しいことです。ありがとうございます。



コープ中央 担当 神谷様より
今回は地域の子どもたちが安心して生活できる「交通事故のない街づくりの一环として横断旗を寄贈させていただきました。地元企業として、横断旗寄贈、生協宅配時の見守り活動などを通じて、安全に住みよる街づくりに貢献できることを願っています。

そのような状況を把握された高浜市豊田町に配送センターがあるコープ中央（かりや愛知中央生活協同組合）様からお話をいただき、写真のような横断旗52本を寄贈していただきました。さっそく5カ所に設置させていただきました。子どもたちの安全を守るために活用させていただきます。子どもたちにも積極的に使うこと、大切に使うことを話していきます。本当にありがとうございました。



12月18日現在で名古屋の日没時刻は16時43分だそうです。暗くなるのが日に日に早くなっています。加えて、冬休みまであとわずかで、気の緩むこともあると思われます。子どもたちには今まで以上に交通安全に注意するよう呼びかけていきます。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和5年12月20日 No.79

あきとなかよし



どんぐりや松ぼっくり、落ち葉など、秋の素材を使ったおもちゃやゲームを考え、幼稚園や保育園の子に楽しんでもらう「あきとなかよし」の取組を1年生が行いました。学校の中では一番小さい1年生の子どもたちですので、上級生に甘える場面も見かけますが、園の子どもたちの前では頼もしいお兄さん、お姉さんでした。手取り足取りしてやさしくやり方を教えている姿、園の子どもたちの遊びの動きに手をたいて「すごいね」などと声をかけている姿など、成長を実感する頼もしい姿がたくさん見られました。園の子どもたちも、終わりの会で、「感想を教えてください」という呼びかけに、積極的に挙手し、発表がなかなか途切れないなどの様子が見られ、感心しながら見ていました。この経験が、小学校に入学し、逆の立場になったときに生きてくるのでしょうか。1年生の子どもたちもあと3か月で2年生になります。このような貴重な経験を重ねながら2年生に向けて力強く歩みを進めています。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和5年12月22日 No.80

よくがんばった旧2学期

早いもので夏休み明け旧2学期もあっという間でした。子どもたちはこの間、学校生活も学習もよくがんばりました。時には、あらためなければならぬこと、考えなければならぬこともありましたが、それもよい機会と捉え、前向きに進むことができた場面がたくさんありました。ご家庭でも結果ではなく、過程をみてお子さんと旧2学期を振り返っていただけたらと思います。保護者のみなさんには本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。新年もよろしくお願いいたします。よいお年をお迎えください。

夏休み明け9月から今日までの4か月、学習や行事にみなさんはよくがんばってききました。1年生は園児を招いて「あきとなかよし」を開き、2年生はまちのすてきさんを訪ね、たくさんのことを教えてもらいました。3年生は福祉についての学習を重ね、自分たちの足跡をアイデアいっぱい思い出アルバムにまとめ掲示していました。4年生は菊人形をつくり、人権の花運動に参加しました。5年生は稲刈りやキリマンジャロのミニ演奏会、6年生は修学旅行やミニコンサートなどを行いました。そして、漢字や計算のがんばりテストに全校で取り組みました。いずれもみなさんの楽しそうで、一生懸命な姿が印象に残っています。

さて、夏休み明けの9月の全校集会で、「かきくけこの秋」をがんばってくださいという話をしました。今日は、「かきくけこの秋」で先生の心に残っている場面について話します。

「か」は、「考え、伝える秋」でした。授業で、みんなが考えたことを伝え合っている様子をたくさん見かけました。そんな中で、「なるほど、そういうことか」と言っている子をよく見ました。一人一人が考え、伝えることで新たな気づきを得て自分の考えをさらに深めていく様子がたくさん見られ、嬉しく思いました。これが一人ではできないみんなで学ぶことのよさの一つです。

「き」は、「聴く力を高める秋」でした。授業を見て、「○○さんの意見と似ている」「○○さんの考えとちよつと違って」という発言をしている姿をよく見かけました。1年生の子もがんばっていましたね。発表名人がいっぱいでした。しっかりと聴いているからこそこんな発表ができるようになったのです。やっぱり「聴き方名人」は話すのも上手になるのだとあらためて思いました。

「く」は、「苦しさを乗り越える秋」でした。12月初めに行われた市町村対抗の愛知駅伝。6年生の内藤陽向さん、深津風香さんが正選手として、4年生の松下莉乃さんがリザーブとして参加しました。小学生の代表選手は4名ですがうち3名が吉浜小から選出されました。体育の時間に取り組んでいる自分のペースで楽しく、そして長く走り続ける持久走と違い、相手と競い合って一秒でも早くたすきをつないでいくのが駅伝です。プレッシャーも大きく、身体的にも大変苦しかったと思いますが、あきらめたり投げ出したりせず最後まで自分の力を出し切ったすきをつなぐことができました。本番だけではありません。苦しい練習を重ね3人の選手たちはがんばりました。苦しさを乗り越えて味わう爽やかな気持ちを感じる貴重な機会になったと思います。

「け」は、「健康の秋」でした。この秋はインフルエンザが流行し、お休みをする子が多くなりました。やはり健康第一ですね。最後に、「こ」です。「困っている人に手を差し伸べる秋」でした。困っている下級生に手を貸してあげる上級生の姿は日常茶飯事でした。また、学校からの帰り道で、落ちていた帽子や勉強道具を拾ってきた子がたくさんいました。帰り道で家が近づいているにもかかわらずわざわざ学校まで戻り、落とし物を届けてくれるみんなの姿、素敵でした。

この他にも「かきくけこの秋」のみんなの素敵な姿がたくさんありました。素敵な秋になりました。

さて、明日からは冬休みですね。クリスマスやお正月など、楽しいことがいっぱいありますね。冬休みを楽しみながら1月からまたがんばれるよう心と身体の準備をしていきましょう。そして、いよいよ新しい年、令和6年がやってきます。来年は辰年です。辰年の干支は「竜（龍）」です。竜（龍）は十二支の動物の中では唯一の架空の生き物ですが、非常に縁起のよい神聖な生き物です。竜は「力強さ」や「成功」の象徴であり、辰年は新たな始まりやチャンスのある年として期待されています。令和6年、みんなが新しいことにチャレンジし、大きく飛躍するような一年にしてほしいと思っています。

そして、6年生のみなさん、卒業まであとわずか3か月となりました。これまで運動会やミニコンサート、あいさつ運動などをとおして下級生に、がんばること、協力すること、気づいたことは進んで実行することなどを示してくれました。ありがとうございました。これからも、これから中学校進学を視野に入れさらに自分を高めるために、あと3か月間、この吉浜小学校で何ができるか考え、実行し足跡を残してほしいと思います。1～5年生のみなさんは4月から学年が一つ上がります。それまでの3か月、何をがんばっていかば次につながるのかを考えてくださいね。次に、みなさんと会う日は、来年1月9日、令和6年です。みなさん全員の元気な姿を見たいと思っています。

